

講義コード	1BD0700001
講義名称	デザインシンキング <秋>
科目英文名	Design Thinking
開講責任部署	ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科
代表ナンバリングコード	BUSA3810
単位数	2.0
時間割	秋学期: 火曜日 2 時限
講義開講時期	秋学期

担当教員

氏名	オフィスアワー	メールアドレス	研究室
◎ 稲田 優子	春学期 金4限 秋学期 月1限	yukoin@andrew.ac.jp	7F

授業形態	講義	実技	アクティブラーニング
	プレゼンテーション	グループワーク	実務経験のある教員による授業① メーカーの商品企画部門で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、デザインシンキングの基本的な知識と手法について講義する

アクティブラーニングの詳細	※受講人数により表記のとおり実施できない場合があります。		
	コメントシート	ディスカッション(話し合い)	プレゼンテーション(発表)
	体験学習(実習、実験)	協同・協調学習(グループワーク、チームワーク、ペアワーク)	課題解決

講義・演習概要	<p>複雑で不確実な社会において、厄介な問題が存在する。デザインシンキングは、人間中心をしたアプローチで、観察によって人間を理解し、そのプロセスを描写や造形で示し、人との対話を通じて厄介な問題を解決する思考法である。</p> <p>本授業で、学習者は、スタンフォード大学d.schoolのデザインシンキングの思考法を学習する。学習者は、デザインシンキングの気づき、共感、定義、問い、イメージ、問い、プロトタイプ、試す、リフレクション、制度を見るを学習する。ワークショップで、学習者は、実際に気づき、共感、問題を発見する。</p> <p>そして、学生は、問題を定義し、その問題の解決に関して問いを繰り返しながら想像し、プロトタイプを作成し、試す。そのプロセスを振り返ることで、思考や行動パターンであるマインドセットとスキルを身につける。</p> <p>デザインシンキングに大きな影響力があるIDEOのDavid Kellyは誰もが、クリエイティブになることができると示している。学習者は、自身の創造性に気づき、創造の可能性を経験することで、社会においてデザインシンキングの活用を模索する。</p>
学習(到達)目標	<p>本授業では、ディプロマ・ポリシーに掲げる「課題解決に必要な幅広い知識・技能、論理的思考力・判断力・表現力」を身につけることができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.デザイン思考の基礎知識（気づき、共感、定義、問い、イメージ、問い、プロトタイプ、試す、リフレクション、制度を見ること）、プロセスを学習し、理解することができる。 2.デザインシンキングの観察から人間を理解し、問題を定義し、その問題の解決に関して問いを繰り返しながら新たな解決策を創造することができる。 3.新しい発想や創造を生み出し、論理的思考力を深めることができる。 4.人間の感情を含む現象の描写や解決のためのアイデアを造形で示し、相手に考えを伝える表現力を身につけることができる。 5.デザインシンキングのプロセスを振り返ることで、思考や行動パターンであるマインドセットとスキルを身につける。 6.学習者の協働学習により、観察や共感を通じて、相手の考えに耳を向け、対話する力や協力して目的を達成することができる。

講義・演習計画

回	内容
第1回	【対面】 ガイダンス
第2回	【対面】 デザインシンキングの基礎知識
第3回	【対面】 気づき
第4回	【対面】 ワークショップ
第5回	【対面】 共感
第6回	【対面】 ワークショップ
第7回	【対面】 アイデア創出

第8回	【対面】 ワークショップ：アイデア創出
第9回	【対面】 グループワーク
第10回	【対面】 グループワーク
第11回	【対面】 グループプレゼンテーション
第12回	【対面】 グループプレゼンテーション
第13回	【対面】 グループプレゼンテーション
第14回	【対面】 総括・リフレクション（振り返り、到達点の確認）
第15回	【対面】 総括・リフレクション（振り返り、到達点の確認）

成績評価の方法（割合）

「成績評価の方法（コメント）」についても合わせてご確認ください。

試験	
レポート	60%
その他	40%

成績評価の方法（コメント）	1)学習事項レポート（個人） 60% 2)プレゼンテーション（グループ） 30% 発表内容、説明の仕方、資料 3)積極的な授業参加（個人） 10%
---------------	--

事前および事後学習の指示	学習項目を繰り返し復習しておくこと。
その他備考（担当教員用）	講義内容は、学習者のプロジェクトの進捗により前後する可能性がある。